

## 11 ひまわり (Helianthus属をの一年生の主・品種を対象とする)

### 1 試験区ならびに調査対象株数

項目		必要株数(最少株数)	必要面積(最小面積) <sup>(1)</sup>
試験区(1区当り)		40株(32株)	0.85㎡(0.68㎡)
調査対象 (1区当り)	生育調査等	20株(10株)	0.43㎡(0.22㎡)
	収量調査等	20株(10株)	0.43㎡(0.22㎡)

(1) 栽植様式は露地直播、床幅90cm、通路80cm、条間10cm、株間10cm、8条植え、無摘心栽培、a当たり4,700株とした場合

### 2 生育調査

項目		調査基準	ランク	調査	単位	最小桁
直播	播種期	播種をした日	A	観察	月日	1
育苗期	発芽良否	発芽の揃い、発芽勢5:極良~1:極不良	B	観察	指数	1
	胚軸の着色	アントシアニン発色の有無; 5:極多い~1:極少	B	観察	指数	1
移植の場合	定植期	定植をした日	A	観察	月日	1
定植時の 苗質	葉数	展開葉の枚数	B	測定	枚	0.5
	葉長	最長葉の長さ	C	測定	cm	0.1
	葉幅	最長葉の幅	C	測定	cm	0.1
	草丈		C	測定	cm	0.1
摘心栽培の場合	摘心時期	摘心をした日	A	観察	月日	1
生育期の調査	草丈	地際より最頂部までの長さ また、着蕾後、花段頂部が葉先より上位に 位置した時の、地際より花段頂部までの長さ	B	測定	cm	1
	茎径	草丈の中央節間の中央部の長径	C	測定	mm	1
	葉数	展開葉の枚数	B	測定	枚	0.5
着蕾期		膨らんだ蕾を着生する茎が全体の50%以上 に達した時期	A	観察	月日	1
採花始		採花 <sup>(2)</sup> 株数が定植(抽台)株数の 10%に達した日	A	観察	月日	1
採花期		採花株数が定植(抽台)株数の 50%に達した日	A	観察	月日	1
採花終		採花株数が定植(抽台)株数の80%に達した 日、または採花打ち切り日	A	観察	月日	1
到花日数		定植日から採花期までの日数	A	算出	日	1
障害の発生程度	病虫害、生理障害	重要なものについては障害の種類毎に調査 する 0:無、1:少、2:中、3:多、4:甚	A	観察	指数	1

(2) 採花時期(切り前): 舌状花が開いた時。採花方法: 株元で花茎を切り採花する

### 3 採花・収量調査

項目		調査基準	ランク	調査	単位	最小桁
a当たり	採花本数	総採花数および70cm未満と以上採花本数	A	算出	百本	1
	旬別採花数	旬別採花本数	B	算出	百本	1
	階級別採花数	切り花長70cm未満および以上で区分し、 70cm以上は $\geq 70$ 、 $\geq 80$ 、 $\geq 90$ cmで分級	B	算出	百本	1
株当たり	採花数	摘心栽培の場合	A	算出	本	1
欠株率		(欠株数/定植株数) * 100	B	算出	%	1
未開花株率		未開花の株数	A	算出	%	1

4 採花期前後における切り花特性

項目		調査基準	ランク	調査	単位	最小桁
草姿全体	切花長	切り花の基部から花の先端までの長さ	A	測定	cm	1
	切花重	切り花の調整前の重さ	B	測定	g	0.1
	調製重	切り花の調製後の重さ <sup>(3)</sup>	A	測定	g	0.1
	分枝本数	分枝の多少; 1:無又は極少、2:少、3:中、4:多、5:極多	A	観察	本	1
花	花色	花卉の地色、可能ならばJHS、CCIによる	A	測定		
	花卉の斑紋の色	斑紋の色、可能ならばJHS、CCIによる	A	測定		
	花卉の斑紋の位置	花卉状の着色位置: 先端部、上部、中央、下部、基部	B	観察		
	約筒の色	筒状花表面の色;4:濃、3:中、2:淡	B	観察	指数	1
	筒状花部分の大きさ	舌状花を含んだ大きさ:直径を測定	B	測定	cm	1
	筒状花序上面の形	凹形、平形、凸形、丸形	B	観察		
	花卉長	花卉の長さ	C	測定	mm	1
	花卉数	舌状花の枚数	C	測定	枚	1
	八重咲き性の程度	筒状花の弁化数;4:多、3:中、2:小	B	観察	指数	1
	筒状花の向き	筒状花が1/3開花した時点での観察 上向き、斜上、横向き、やや下向き、下向き	B	観察		
葉	葉形	長楕円形、皮針形、三角形、心臓形、 円形、線形	A	観察		
	葉身長	最大葉の最長縦長	B	測定	cm	1
	葉身幅	最大葉の最長横幅	B	測定	cm	1
	葉柄長	葉柄の長さ	B	測定	cm	1
	葉の上面の毛	最上展開葉で観察 5:極多、4:多、3:中、2:少、1:極少	C	観察	指数	1
	鋸歯の多少	最上展開葉で観察、4:多、3:中、4:少	C	観察	指数	1
	葉の翼	葉身基部のふくらみの有無	C	観察		
	茎	茎径	草丈の中央節間の長径 5:極太、4:太、3:中、2:細、1:極細	B	観察	指数
茎の色		茎の緑色味の程度;4:濃、3:中、2:淡	C	測定	mm	1
茎の毛耳		開花直前に頂部から5cm下の部分で観察	A	観察	指数	1
		5:無又は微、4:少、3:中、2:多、1:極多	B	観察	指数	1
日持ち性 <sup>(4)</sup>	日持ちの良否	良、中、不良または日数	C	観察	(日)	1

(3) 調製方法:葉の調整は、花下4~5枚を残して取り除く

(4) 日持ち性:室温(20℃)における調査

